

酒津地区公民館

【事業名】酒津地区作品展

【目的】

酒津地区作品展は、作品の展示、鑑賞を通じて、生涯学習に対する意欲の向上、地域住民の親睦を図ることを目的としています。

【事業概要】

10月3日、4日の二日間、酒津地区公民館を会場に酒津地区作品展を開催しました。

開催日の一週間前、公民館役員の皆さんの協力を得て作品展示会場にパネルの設置を行いました。

作品展示会場には、公民館事業において作成された作品のほか、各サークル団体、その他団体また個人の方が作成された作品が次々と搬入され、折り紙やちぎり絵など168点の作品が所狭しと並びました。二日間で約190名の方の来場があり、多くの方に作品展を楽しんでいただきました。

また会場では、作品展示のほかに小・中・高校生の女子で結成される「アリス会」とその保護者による『孫カフェ』が開催されました。接客はすべて子どもたちが行い、ランチのほか軽食、デザートなどメニューも取り揃えてあり、来場された方々のお腹を満たし、また作品の感想などを楽しく語り合う場所となっています。

【工夫した点・成果】

地区作品展では、来場された方々の親睦を深めていただくため『孫カフェ』の存在が大きなものとなっています。しかし、今年度は諸事情により『孫カフェ』が初日のみの開催となってしまったため、二日目は酒津まちづくり協議会に協力をいただきカレーライスを作り、販売しました。当日は子どもたちも飛び入りで手伝ってくれ、『孫カフェ』同様、親睦を深めていただくことができました。

【所見・アドバイス等】

1 地区1部落のため公民館事業に参加される方、各サークル団体に入っている方、その他団体に入っている方の顔ぶれが同じになり、一人当たりの出品数が多く、作品数は増えても出展者数は増えないという状況になっています。新たな顔ぶれを増やすため、子どもを対象としたものづくり教室を増やし、幅広い世代に楽しんでいただける作品展にしていきたいと思えます。



作品展示会場



『孫カフェ』